

上棟式盛大に挙 行

物流ター・プラネット新潟

機械工具卸売商社のトラスコ中山(中山哲也代表取締役社長、東京都港区)は10日、三条市内で進めている物流センター「プラネット新潟」新築工事の安全と無事完成を祈願する上棟式を盛大に挙

行した。プラネット新潟は三条市福島新田字松橋下丁431-2地内の敷地2万6300㎡に延べ床面積4万8338㎡、東京ドーム約1個分規模の保税スペースを確保。複合構造(柱RC・梁S構造)で、免振、消雪装置を設け、4階建ての倉庫と3階建ての事務所を新設する。施設は16万アイテムの保管が可能で1日当たりの出荷行数は3・5万行を見込み、ホームセン



関係者が見守る中、上棟梁を引き上げた



全員で記念撮影

その後、最後の上棟梁の鉄骨が超大型クレーンにより引き上げられ、所定の位置に接続完了となり、式は終了した。感想を語った中山社長は「ホームセンター向けの在庫を切らすことはできない。在庫の持つ利便性で即納

式では最初に中山社長、設計担当の日建設計の佐藤健常務執行役員、施工する鹿島建設の木村淳二北陸支店長ら18人が神事に臨み、工事の安全を祈願。上棟式では鹿島建設の協力会社の職長による組織である虎鹿会の会員60人もその日の法被に身を包んで参加。会の代表3人が祝いの言葉を述べ、くす玉を割って上棟を祝った。

戦略を強化したい」と述べ、三条市内にある既存のホームセンター向け物流センター「HC東日本物流センター」について「自分の間はストックヤードとして活用する」と話した。



資材空輸のようす

本年度は登山道を保全 新たなCSR事業に着手

キタック

建設コンサルタンのキタック(中山正子社長、新潟市中央区)は、持続可能な社会の実現を目指し今年4月からCSR事業として「Echigo Green Guard

飯豊連峰登山道の保全活動は、山形大学農学部活動は、山形大学農学部の菊池俊一准教授や新



活動ロゴ

長岡市
■たちかわ農産(長岡市上除町468) ①島田解体工事②長岡市大島本町2-4-3 ③店舗④平屋建て、床面積3005㎡⑤中越環境開発(長岡市喜多町) ⑥8月5日〜2026年2月25日

新潟市
■新潟市社会事業協会(新潟市西区西有明町1-3) ①新潟市社会事業協会東小針認定こども園建設工事②新潟市西区小針1-33-12 ③こども園④2階建て、延べ床面積810・41㎡⑤廣瀬(新潟市西区善久) ⑥25年8月27日〜26年9月30日

現場と特殊機械を体験 新潟工業高の生徒が見学

新建協

新潟県建設業協会(新協)は、本年度の高校生向け現場見学会を開催した。今回は新潟工業高校ミラ



見学後に全員で記念撮影

イ創造工学科の1年生38人が参加。ネクスコ東日本が進める磐越自動車道・4車線化工事の現場を見学したほか、福田道路機械センターに移動し、座

学で日本におけるアスファルトとコンクリートによる舗装の割合、長所と短所、会社紹介や同センターにある建設機械の説明などを受けた後、2班に分かれて見学へと移った。機械施工の見学では、アスファルトフィニッシャーに乗り込み、土を使った地面の敷き均らし作業を体験。工場機械説明では、モーターグライダーやスタビライザーをはじめとする各種建機の点検・整備方法などを見て回った。福田道路の担当者は、同社の坂上浩則社長が同校OBで、現在も20人以上が在籍していることを紹介し

道国長岡
避難対応で合同訓練
道の駅良寛の里わしまで



仮設トイレを設置した

2班に分かれた参加者は最初に非常用トイレの組み立てに臨み、説明書の手順に従って5分ほどで仮設トイレを完成させた。その後、倉庫内の災害用保管資材の点検、整備が行われた。国道16号道の駅良寛の里わしまを訓練場所に、4項目の訓練を行っ

非常に電源用発電機の起動操作方法、衛星通信施設の取り扱い方などを確認した。統括に当たった長岡国道事務所柏崎維持出張所の北島義則出張所長は「トイレについて「中にランタンを取り付けられるが、夜間だと男女共用なのでセキュリティの問題がある。初動の対応としてまずこういう物がある」ということを覚えていた方がいい」と話し、「救援を折りたい」と話し、訓練を終了した。

外国人労働者数は2024年10月末時点で230万2587人となった。対前年同期と比較して25万3912人増加。構成比は91・2人増加。構成比は26・0%、サービス業が最も多い。19年度に創設された特定技能は16食業11・9%と続く。1人(同9・3%)と5番目が建設業で構成比は1・1%。建設業は特定技能の対比は7・7%、人数は1万7902人だった。外国人労働者は24年6月時点で25万1594人だが、政府は特定技能の対象分野を拡大するなど、今後5年間の受け入れ数を82万人と見込んでいる。この先、団塊ジュニア世代の引退も控え、人手不足解消の重要な糸口になりそうだ。(新潟・KW)

新潟支局よりお知らせ

新聞に使用した記事(入札情報除く)をホームページやブログなどに利用される方は「新潟建設新聞 提供」と入れていただければ自由に使用していただいて結構です。ご使用の際の連絡はメールで。

niigata@ns.nikoukei.co.jp